

輝多っ子

文責：高萩北中学校事務局

高萩北地区学校運営協議会

令和3年2月12日発行

事務局：高萩北公民館、高萩北小、高萩北中

【第5回協議会報告】

1) 学校評価について協議しました。

小中学校の校長からそれぞれの学校自己評価の結果について説明がありました。5つの評価項目（組織運営の充実・基礎学力の定着・保護者や地域との連携・社会性人間性の育成・安心安全な教育環境）のどれも概ね高評価でした。しかし、職員と保護者の評価にやや差がある項目も認められました。学校の教育活動を一層伝えていくことで、こうした乖離も減らしていくことができるのではないかと協議しました。また、評価項目についても工夫改善が必要だとの意見もありました。

今後、学校運営協議委員の皆様からもご意見、ご要望をいただき、次年度の学校の取組に生かして参ります。



2) 小中一貫教育のシンボルマークについて承認されました。

中学校の生徒に公募したところ、11作品の応募がありました。どの作品も小中一貫への思いや願いが込められた素晴らしいものでした。11作品の中から、小中の全児童生徒にアンケートを行い、1つを選出しました。選ばれた作品は、カワセミが一羽で飛び立つ姿が自立を表し、中央の北小中の文字が紐で繋がり、小中の絆や繋がりを表しています。

承認されたシンボルマークは、「輝多っ子」をはじめとしたお便りに掲載するなど、様々な場面で活用していきますので、楽しみにしててください。



【地域の皆様へ】

今年度5回の学校運営協議会を開催し、コミュニティスクール推進のための土台ができたものと思います。来年度からは、いよいよ地域協働本部を立ち上げ、皆様とより一層連携を深め、「明日をひらきのびゆく輝多っ子」を育成して参りますので、ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。